

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第151号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報
4. コラム『思考の癖を捨てる』
株式会社ポラリス・セクレタリーズ・オフィス 代表取締役 和住 麻矢 会員

1. トピックス

◆第13回理事会・総会が終了しました。
<2. 最新の活動情報>をご覧ください。

◆年会費のお願い
年会費納入ご協力のお願いをメールでお送りしております。
会員の皆様には、本年度もご協力のお力添えをいただけますと幸いです。

2. 最新の活動情報

◆第13回理事会・総会
6月24日(木)(理事会 13:30~14:20 総会 14:30~15:00)
議案は全て可決されました。
重要事項は当法人ウェブサイト公表します。

3. これからの活動情報

◆交渉ワークショップ
内容:大学生に交渉のスキルと考え方を学ぶ機会を提供
日時:8月22日(月)・23日(火)
場所:淡路島 株式会社パソナグループ関連施設
後援:株式会社パソナグループ(法人会員)

◆交渉コンペティション オンライン・プレ・ミーティング
(参加者向け事前説明会)
日時:9月18日(日)
場所:オンライン会議

◆第21回大学対抗交渉コンペティション
日時:11月19日(土)・20日(日)
場所:上智大学及びオンライン会議

4. 今月のリーダーシップ情報 【コラム／column】

株式会社ポラリス・セクレタリーズ・オフィス
代表取締役 和住(松田)麻矢 会員(当法人評議員)

『思考の癖を捨てる』

アンラーン:Unlearn(またはアンラーニング:Unlearning)について触れる機会がありました。

新社会人の頃や新しい仕事に就いたばかりの頃は、職場や仕事に「まずは慣れる」ことに重点をおいてきましたが、経験を重ねると、最も恐れるべきことが「慣れと成功体験」だと思えるようになりました。

自分の身に着いた硬直した知識やスキル、そして思考や行動の癖やパターンを棚卸して、取り除いたり組み立て直したりすることを「アンラーン(アンラーニング)」といい、「捨てる学習」とも言われます。

自分の中に余白を作ることによって、新しい知識や思考を取り入れる。
言葉で表現すると簡単なようですが、例えば皆様の仕事や研究、教育の場面ではいかがでしょうか。
3年前や5年前から大きく変わったこと、進化したことはあるでしょうか？
同じテンプレートやマニュアルを何の疑問もなく使い続けているところはないでしょうか？
ミスをしたときは反省するけれど、成功したときに反省はしているでしょうか？

ドラッカーの「完全な失敗を捨てることは難しくない。自然に消滅する。ところが昨日の成功は、非生産的になったあとでも生き続ける。」(『経営者の条件』)という言葉は、驕ることなく仕事に向き合う姿勢を常に思い起こさせてくれます。

成功を目指して仕事をする。
成功裏に終わったら、なぜ成功したのか「も」反省する。
人の意見を聞き、次に活かすものと、捨てるものを断捨離する。
秘書業務27年、そして今月創業17周年を迎える自分への自戒を込めて、ここに記しておくことにします。

情報募集中

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さい。

本メールマガジンについて

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は
「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====
発行元:NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション
発行責任者:野村 美明
編集者:事務局 神谷 留奈
(TEL)070-6560-2633
(FAX)06-6853-3081
(E-mail)glea@npo-glea.org